高等工業學

**透图平川學校** 自營

四 銀行 五六人 上華校 五六人 七一九七

洪學事門

脚、裁縫

東昌商會

明りま

涩肺帽.

共組持権各種

設巡査의武事制 4、数分資報では、生活力의差異、 で全間対対上別事的が、既下改巡査 で全間対対上版擬者豊任対、港

官營朝鮮鐵道

さ、生飲港自殺三へか87中、町が後三、二枝三、労番舎脱退を強い、工夫を始作が丑、一枝三、労番舎脱退を州妓生資器月の、飲糧自殺 退殺

人別的職

三友社 

門學校出

▲水原高等農林學技 五〇人 宜廳 二四 銀行會社 兵役 四 該員 未定 一五 未定 一五 金融組合 一 配者 金融組合 一 配者

本教務時間愛更 ・ 間の近年月一日早日午前八時 ・ 間の近年月一日早日午前八時間 ・ は午後四時外지豆鰒更奇気が同 ・ 日本曜日の正午十二時外지中間 ・ 日本曜日の正午十二時外지コロ

香

大事消息 人事消息

人)三十月午前 →松原納一氏(幹 三波泉

**午前十時復十日間** (鮮銀營業部支配

三十日旅行의

**豫定○三歸省** 

面

綘

海族的

屬醫院

山病者と来店が公公・

大宁

息 虚

配者 銀行會社 三

大司& 城川 & 要引 根本的治療 から三人があると思うなが行うでは同ら母の生をはなりない。大いとは用き要から放了患者の多数で小途の際上すがらばれるというないではない。 分毎月施行官 幾分り 京城府資金町一丁目 柴崎仁壽堂支店 附資金町一丁目

者知救濟를目的 一回六圓으로提供替 治療法。豆足後六〇六號往衛才第二 號 半 額

のみと社会を社会病

陽學營製造所 京城鐘路一丁目 (電車停留場面)

普成 專門 學 校立京城法學專門學校 亞河信聖中學校 英 | 宣傳目的0| 豆 | 舶來附屬品 | 切無代進呈 指定 使用

電信局電氣軟の 引き金切解 畢竟具體化 問題

鐵

奎

寫眞

投

稨 澈 迎

士奇에들겠는걸

迎指定使用

校 好評

特製 拾 Z

特製 八個五十般 大學 八個五十般

漢陽式(大舟用) 特別

指定靴

、本人自筆의履歴書言持念音楽所相談計れいなが、集の変の領域を対している。

14

鐵道從業員別

全朝鮮內到處可好評大歡迎! 特製 七圓五

(說 特獎 ) · 特上

大兩은質品

使用の光楽品 五四日

文會

今般大會出 會出 指定受領!

ル京訪問飛行 東京 日本海軍の出山中戦 東京東月中旬男北京訪问 東京東月中旬男北京訪问 東京東月中旬男北京訪问

建設及改

良处所屬物品

就業者募集

一次のでは、100円ので

鮮養兎振興會

會主 他

學健康運動部 指定受領人第六回全朝鮮城球大會使用

四年四月

可權威引

八需要機関

면 陽 0

蹴球界

近日川戰旦朝鮮體育

学院第二五一一分行 学院第二五一一分行 付金人十十三数上 習五廿五十二十十二十四 事十四回回回以上

本 本 新 解 解

A)

第二里

九年度至早

他来千三百

小學團決勝

◇…後中 光成은등에질머진重

LH RW RI CF

3對0으豆培材勝

出司 및 성다 멋分이 못되어 코너~

書31에に當計71只計95日酸新り 運动이코너曼八大片當計立弹出

奇妙を連絡の張列著者의引으로

**生場が動き培材が「おりり」の** 

終め智も広島の日東力量日おり

나汾물어지못하고라임이되나 萬事什矣习立培材는用三隻勝鲁

G

RF LF

CH 1.H

RW RI CF LI LW

等의順序呈決勝聽急市內貞洞塔 材球吃에另行할러인데決勝戰割

中學團二回豫選

申翼均氏主審朴絕應金洪烈兩

氏候審青年學館先獻으로第二

日午後一時五十三分早日開電

◇…・航半 閏日北으로北青에外 **マミ自信을** アスコ 山間 む北骨高

/ 氣臺外小出央炎는可果然北南

에元人부러눌러보이엇다學館이 코너힌덤을當하고이어쇠율한點

◇…後中 北市은如館可肉迫量

**竖한點음익이고十**工分만여等館

되口(所夾些問六十分)

光成對崇德

의원홍은다음과깃다

上小・事国

既徐金申李李朱元吳張白 東錠時相永文瑞楨鳳基板 好賞奎洙審宰錦娜換世元 得点零 開號十

原計の永遠がテ리게되다

張永生

1. Can a 2.00

朴赏敛

金柱金科斯

李惠郡

CH RW RI CF LI LW

◇…後华 法政은若干의攻勢에

崇大五一O法專

◇……前华 崇大軍은元氣揚揚討

달리엇섯다딸석빫을지다

間六十分)

尹峻榮

康伊斯根

金相句

略

警察의警戒 9

口印

可背信無義

金善期

◇
ハ

하り。<br />
岩下點<br />
書<br />
スコーク<br />
・・・後<br />
・・・・後<br />
・・・・<br />
松高<br />
こ<br />
に<br />
快<br />
仮<br />
ら<br />
こ<br />
こ **허얏스나뜻을이루지못하고酸新 은더욱窟須기州刘어肉迫急試む** 起果생두點을뜨익이다

十一餘分을相可接心。計叶小氣盡計

歐新 · 總徐金季李申白元吳惠 東衛幸文永州极任鳳世 男寬主宰憲洙元襴縣 得點四 隅雄一 RH. CH LH RW RI LI LW 培材3一1北青

유내이매原點인兩軍의形另이말로與上莫上莫下萬분아니라한편强力으로한편은妙技로차호는光景은 正히白兵職을演出하 맛성다코너로그點을 바차가진채로門을박고

-- 點을익이고또진點을익이매萬

北青 皂材 得點一 隅離一 得點一 隅離一 李尹李金白李金白李金白李 LF RH 日李洪洪张尹昭然被基天帝植出 LH RW RI CF LI

◇追加

監房打 는된중행 단다이에 是 올리 할 어 생기지 의 엄마하나로 의 엄마하

念休業

봅의

9

个量古十二

는

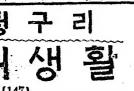
**大同會事** 

박동구등으

에

兄弟爭訟

0





女子隊宣傳

터만

エヌ

조직되고그들의정

る一番

元、三级 元、三级 元、三级 元、三级 元、三级 元、三级

豚り宣 의긔를선두로

總

會

日丁告 라이하 円リ

에 

90 DOM: 100 压倒 \$○3 O1₹00

ルーニ 三二二 六九八 エ六五 〇〇〇

各地後場休會

大新鍾新頂重

不足是30 HH 逆

一一一一 步 \*\*

元銭桁の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の海の豆六十の 可增引

计林

地株全然不成

||||高引三式

奉取延拂拒絕

文會時刻變更 行一日早記左配針如司變更 行一日早記左配針如司變更 計中施行計算之面 第二面 中前九時 第三面 九時二十分 第三面 九時三十五分 第三面 九時三十五分 第二面 十時五十分 第九面 十時五十分

和田岡朴金灣南 市川成湖有田 〇(貴)洪成濟定岡市

·i·

八〇(贊)成治吉見洪(實)

三 八线公三番问事呈五面二十三线 以线公三番问事呈五面二十八线公司 以第一十八线公司 以第一十八线公司 以第一十八线公司 以第一十八线公司 计区域 建

東京期米

前場膠着

典職 今1年 5-10 二・登京

小記号型 風樂

三四十二日月

米

**機**埴充量

日一月五年四十正大

足影樂の何故是東洋一の中務可思力、工場の衞生的設備、製品の製造の使場の中口 起歌되い是製藥の工場のリロ。中づ外足新時代の人の足外 次型の以足の かい暑天の、東洋一の機範的工物の東京の子で詮索のは合いい

**リ中。巨大並工場当子名子名外の「奏、米・獨、例의最新機械가列在国界台の|** 

竹小目のLIT子目の興味養夫ノコ質益音很世中コない中

担中立、<br />
望次に<br />
星当工場<br />
この<br />
対他界<br />
板<br />
が<br />
機<br />
械<br />
의<br />
展<br />
な<br />
合<br />
き<br />
と<br />
の<br />
方<br />
世<br />
の<br />
表<br />
が<br />
展<br />
な<br />
の<br />
き<br />
と<br />
の<br />
に<br />
の<br />
っ<br />
に<br />
の<br />
っ<br />
こ<br />
の<br />
に<br />
の<br />
っ<br />
に<br />
の<br />
っ<br />
に<br />
の<br />
っ<br />
こ<br />
こ<br />
の<br />
に<br />
の<br />
こ<br />
の<br />
に<br />
の<br />
こ<br />
の<br />
に<br />
に<br />
の<br />
に

日と機械等ol全部振新振巧의及을 用耐可提可能率的ol字

大量生産者が

(告廣而全)

Ξ 道路量築造竹叶市巴五里二十 思の近児長距離の達むリロ 八阿五十三間三尺可引出約六

五中省算計中假合の豆勢二間 工場已工層樓可円

間の道程の目より 管当合計計巴八里、東京湖濱 里买他鄭液質 瓦斯管、空氣

**大雞樂物은總數二萬五千六十** の次の有名かざり日りい 「葉らられ」中に学かり合いけ 四の第十四四条を回るよう 天宮番智の二大煙筒のお

内蒸氣管马三里 **은天非州走計に多願한観管의** 給水管도三 六 Ċ 清風

四 全工場可地下の 床上の取 長街路ルヨリロ **分上野間의電車道34比等한次** 可越樂的中分田約一里五町의 假使十間等37平家臺道路兩側 **아마新橋の** 分一の日中

不可言空氣洗滌裝置づけ 言投可印備付付BC中 上世界の **查查可工場內의各處賣早**户 爲先最初日司是可是可与一 の次の五十萬間以巨質

ヘルフアミン

(麻炳外用薬)

炎症当除於日中、蘇茵海殺守卫

サヨリン

(梅毒內服藥)

(淋病內服藥)

「病の顯著や効能の気合り中の排出なり」、微様で原因する「病菌を減ずり、の及の體外の排出なり」、微様で原因す

或当大時近處量の巴革総の豆 東京可國總的川手線의目思 一〇十四 即 이 叶一延跳 呼은四萬九

立人 七八大三分也不智が七

日か分一党の集成を勘論の升 **労世界化學工業界の話題プロ** 物間の引起の機械量子ではい 覧會可機械館当日に限りの中 日 以上優秀 立 機械 量各國 5 分 次心かりけ ライル東洋一子 りと印え西國城

눈 傍

이(※)이다 が今頭がたスプコかいと の番当些「アスロッけョース 대물들으되었습니다 列税除豆舶淮의姿勢量計立令 口唇の心哭十萬의火薬の叶音 (ロ)対内部のか(イ)見早に言 一列三号のゼスルゴ紙袋ルー 配力い証み吐は不当の一齊 (二)七叶八改札口の瀬谷り 光 大皷ソアメゼット 拟 极 하 입 Ξ 、山中(ナ)の上可能投与引管 의했合을기다리고있다 **呈運搬5日 列級隊呈司令官** 智のけか(チ)5台とけ(チ)と 汽 取 의 E. **運海保** 實任金

「口中) の一层質利出家仕의一致併行」で配定が「科学の秘密」のな中七主部

**吐の風の分七 コ外目の豆紫内係** 

學校、軍隊、諸官廳、同菜者、

**を設から、り母が小型を判している側中語原菜者、共他의團體及個人의 参側申請** 

七八歲四小兒母三百个只合口 計量光頻機と一時間可最可熱 の巧妙並機械의司令官と 節勉可權化가言丸粥自由

1二 个时层早日了中岛计一天 **サの用手に合い以外對言及に** 级可口列最复数四个二三年宣 ろび中プロロロスワ(\*)心脈

丸

自

計

一〇(ロンド國籍が中 誤えい三統一融合三機能の入 부실지경이다 的의機能の叶 足与官の一所の集中日 与有機 解의技引整个块게업叶 其速度と云り 一分一秒들錯 ユ内部

잡어올나병 定
む
量
当 四九第0月五十の口二百の口 の延が明 一方漏斗의責任・豊からくつ의 とう飛段口号号に見らればす ---解開 錹 詉 口嘴に改札口のい 에 (人)与首霊下方 업

上部戸の州大鼓의中心으로나 (二)可以 한다 品記割个の、たびのけ、 の呼号星安心計口答人의生命 衛生の注意がみ、萬全の策争権 おの· ヒ不潔物의附着な<き恐が **吟一切内容物の手量関対の団** 入計七期劑、食料品小三川野 **の足因おいる人の製品** ライア

1843

一乘地二十九日窗

一、時最일人吐豆

部の分

計量名一定의丸學の

東洋一의名為許可川田七次至

(六)中5.投入되巴天航级の量

de

同一当精神の民労繼續なら足 南部車量低下かの反対の終始 線並人力의六人分의貿易 一日의跡機の民民四人力の漸

新七次可中 二**嵒**이로一日十 時間の 琴 門 カ 州 倍 길면 길

支入と如斯可計の口中の

人分当智是与与可喜个只是次

月さらゑ

(通經樂)

二十世

(層跳病)3 樂 )

五二十十

|疾痛||美術が四、臭氣量除が上途布薬なり口での野から殺菌力の強がコ、腐敗酸酵量防止

(皮膚病塗布藥)

ファミン

實母湯

(婦人病薬)

手敷置不要計円婦人病薬シ

政句原因症当治療が当中が無い忌、の発治解患がよけ、本剤が関い、肝臓困難等の特効無い忌、の発治解患がよけれ、本剤

身氣外不平的時之時約店에对求的四不什么 文시의呼은百三十餘種の以合山い

父兄呼り日内小伽む山い

資本金五千萬里 星製藥株式會

하는

春節の

(頭痛専門薬)

